

作者について



やまむら ぼちよう
山村暮鳥 (一八八四—一九二四)

山村暮鳥さんは、明治時代から大正時代の詩人です。群馬県に生まれました。

キリスト教の伝道師をしながら、「風景 純銀もぎいく」がおさめられている『聖三稜玻璃』や、『雲』などの詩集を出版しました。自身の心の変化を詩に表現し、他の詩人にえいきょうをあたえました。

他の作品



他の作品に、「雲」、「春の河」、「蝶々」、「雪景」などの詩があります。

詩集には、『山村暮鳥』(萩原 昌好／編、あすなろ書房)があります。

